

令和7年度

実施設計書

審査 設計者

工事番号
(設計書コード)

37-FE250-05-01-01

建設工事名

令和7年度（社総）天王町仮宿線（仮宿）道路整備工事

路線河川名

(都) 天王町仮宿線

建設工事箇所

藤枝市 仮宿 地内

建設工事金額

工 期

令和 8年 2月27日限り

週休2日推進工事補正 (月単位の週休2日(合計))

建設工事概要		
施工延長	430	m
アスファルト舗装工 (車道部)	3430	m ²
透水性舗装工 (歩道部)	192	m ²
L型側溝	57	m
安定処理工	57	m ²
ボックスカルバート	14	m
側溝工	31	m
道路照明灯	1	基

歩掛・単価適用年度

令和 7年 6月

基本単価

令和 7年 6月

地区コード

220 地区

起 終 点 指 定

138 +0.00

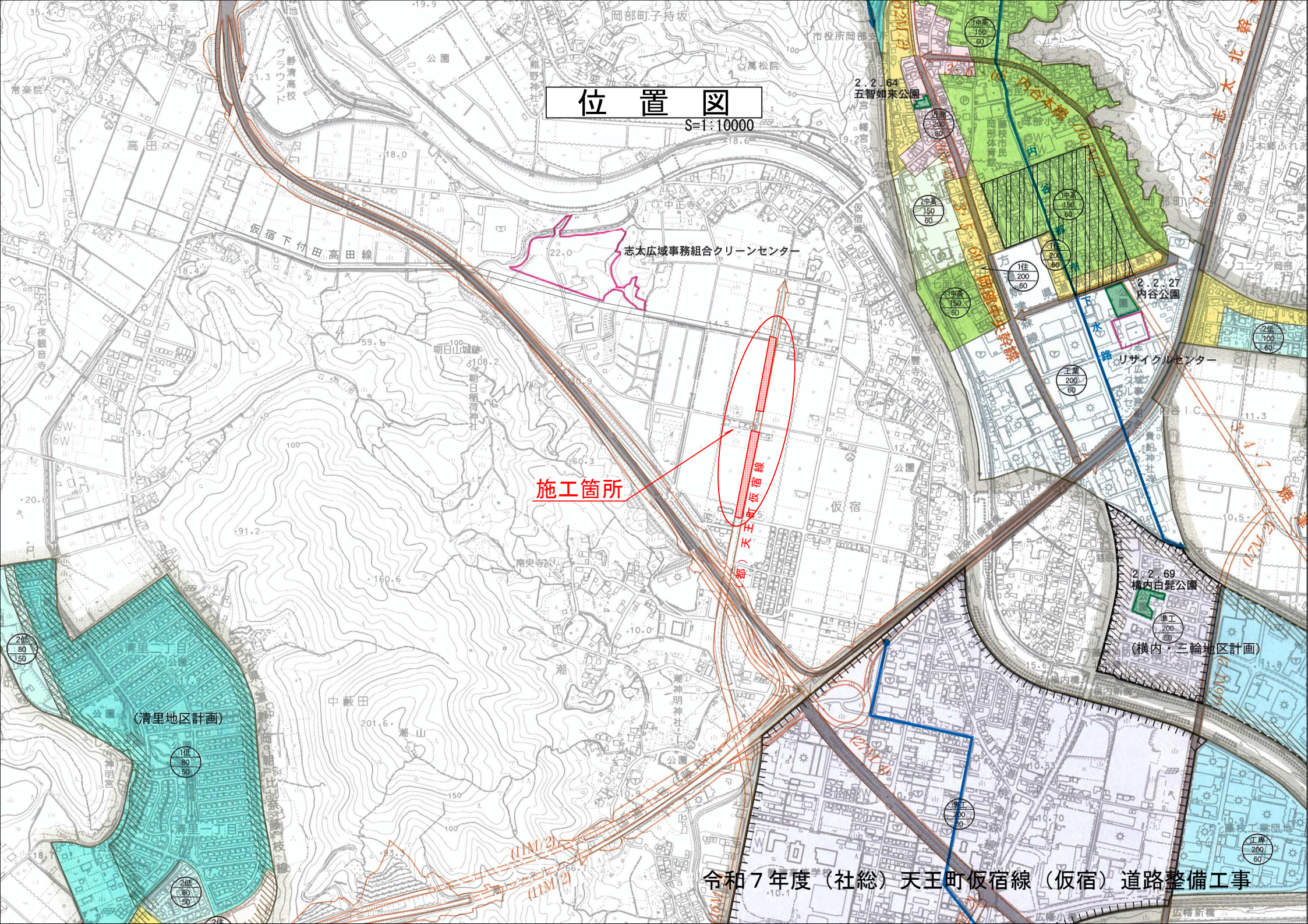
⇔

159 +9.90

内訳表、施工単価表に記載されている機械の機種などは該当機種の使用を指定するものではなく設計上の参考である

位置図

S=1:10000



工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本工事費					
- 道路改良					
	式	1			
-- 道路土工					
	式	1			
--- 掘削工					
	式	1			
---- 床掘り					
	m 3	7 0			SP 1号表 数量コードE 1
---- 埋戻し(転圧なし)					
	m 3	7 0			SP 2号表 数量コードR 1
---- 床掘り					
	m 3	4 0			SP 1号表 数量コードE 3
---- 埋戻し(購入土) RC-40					MO 0 4 4
	m 3	3 0			第 1号表 数量コードR 2
---- 掘削					
	m 3	3 0			SP 4号表 数量コードC 1

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 残土運搬処分 第4種建設発生土	m ³	60			M0001 第 2号表 数量コードZ10
---- 残土運搬処分 第1種建設発生土	m ³	30			M0049 第 3号表 数量コードZ11
-- 地盤改良工	式	1			
--- 固結工	式	1			
---- 安定処理	m ²	57			112kg/m ³ 改良厚1.0m 割増率50% SP 6号表 数量コードATM
---- 浅層混合処理（一層目）	m ²	57			112kg/m ³ 改良厚0.3m 割増率50% SP 7号表 数量コードATM
---- 浅層混合処理（二層目）	m ²	57			112kg/m ³ 改良厚1.0m 割増率50% SP 6号表 数量コードATM
---- 安定処理	m ²	29			112kg/m ³ 改良厚1.0m 割増率50% SP 6号表 数量コードAT3
-- 排水構造物工	式	1			

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
--- 側溝工					
	式	1			
---- 6号柵渠					M0048
	式	1			第 4号表
---- 自由勾配側溝 B600-H1000					M0030
	m	6			第 9号表 数量コードS4
---- 自由勾配側溝 B300-H900					M0026
	m	4			第 12号表 数量コードS5
---- 自由勾配側溝 B300-H1000					M0027
	m	4			第 16号表 数量コードS6
---- 自由勾配側溝 B300-H1100					M0028
	m	4			第 18号表 数量コードS7
---- 自由勾配側溝 B400-H700					M0031
	m	3			第 20号表 数量コードS8
---- 自由勾配側溝 B400-H800					M0032
	m	2			第 23号表 数量コードS9
---- 自由勾配側溝 B400-H900					M0033
	m	2			第 25号表 数量コードS10

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 自由勾配側溝 B400-H1000	m	2			M0034 第 27号表 数量コードS11
---- L型側溝 (1) PL1-B500-H150-T150	m	29			M0006 第 29号表 数量コードLS1
---- L型側溝 (2) PL1-B500-H50-T150	m	22			M0007 第 30号表 数量コードLS2
---- L型側溝 (3) PL1-B500-H150/50-T150	m	4			M0008 第 31号表 数量コードLS3
--- 集水樹・マンホール工	式	1			
---- 9号集水樹	基	1			M0013 第 32号表
---- 10号集水樹	基	1			M0014 第 34号表
---- 12号集水樹	基	1			M0029 第 35号表
---- 街渠樹	基	4			M0009 第 37号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 排水管 φ200	m	11			M0010 第 39号表 数量コードHSK
-- カルバート工	式	1			
--- 作業土工	式	1			
---- 床掘り	m ³	20			SP 1号表 数量コードE2
--- プレキャストカルバート工	式	1			
---- プレキャストカルバート 600×600	式	1			M0037 第 41号表
---- 路床盛土 RC-40	m ³	10			M0043 第 42号表 数量コードRo2
-- 舗装工	式	1			
--- アスファルト舗装工	式	1			

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 不陸整正	m ²	495			SP 26号表 数量コードHY1
---- 下層路盤(車道・路肩部)	m ²	495			SP 27号表 数量コードHY1
---- 上層路盤(車道・路肩部)	m ²	495			SP 28号表 数量コードHY1
---- 基層(車道・路肩部)	m ²	495			SP 29号表 数量コードHY1
---- 表層(車道・路肩部)	m ²	3,430			SP 30号表 数量コードHYA
---- 下層路盤(車道・路肩部)	m ²	219			SP 31号表 数量コードHYT
---- 上層路盤(車道・路肩部)	m ²	219			SP 32号表 数量コードHYT
---- 表層(車道・路肩部)	m ²	219			SP 33号表 数量コードHYT
---- L型止水テープ 厚3mm、高さ50mm、底板幅25mm	m	721			第 43号表 数量コードLTS

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
--- 透水性舗装工	式	1			
---- 不陸整正	m ²	192			SP 26号表 数量コードHHY
---- フィルター層	m ²	192			SP 34号表 数量コードHHY
---- 路盤(歩道部)	m ²	192			SP 35号表 数量コードHHY
---- 透水性アスファルト舗装	m ²	192			SP 36号表 数量コードHHY
---- L型止水テープ 厚3mm、高さ30mm、底板幅25mm	m	113			第 44号表 数量コードLTH
-- 構造物撤去工	式	1			
--- 構造物取壊し工	式	1			
---- 舗装版切断	m	37			SP 37号表 数量コードAsC

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 濁水運搬処理					M0024
	式	1			第 45号表
---- 舗装版破碎					
	m ²	380			SP 38号表 数量コードHBH
---- アスファルト殻運搬処分 セイエン商事(株) 藤枝市稲川852					M0025
	m ³	19			第 47号表 数量コードTCT
---- 構造物とりこわし					
	m ³	24			第 48号表 数量コードTC
---- 鉄筋コンクリート殻運搬処分 (株) キャラバン 藤枝市潮395-3					M0035
	m ³	24			第 49号表 数量コードTC
-- 道路付属施設工					
	式	1			
--- 照明工					
	式	1			
---- 道路照明灯建柱 高さGL10m 重量350kg以下					M0040
	基	1			土木工事標準積算基準書(電気通信編) VIII-3-49 第 50号表
---- 照明器具取付					M0041
	台	1			土木工事標準積算基準書(電気通信編) VIII-3-49 第 53号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 自動点滅器取付	個	1			M0042 土木工事標準積算基準書（電気通信編）VIII-3-50 第 54号表
-- 仮設工	式	1			
---- 交通誘導警備員	式	1			第 55号表
---- 交通誘導警備員	式	1			第 56号表
---- 締切排水工 0 - 40m ³ /h未満 常時排水	式	1			第 57号表
直接工事費計					
工種区分 No. 6 舗装工事					
共通仮設費 (一般交通影響有り (2) - 1)	式	1			
試験費	式	1			M0020 第 60号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
共通仮設費計					
純工事費計					
現場管理費 (一般交通影響有り(2)-1)	式	1			
工事原価計					
一般管理費等 (金銭的保証を必要とする)	式	1			
工事価格計					
消費税相当額	式	1			
請負工事費					

舗装工 (表層)			数量計算表			測点間距離 20 m	
測点 中間点 距離(m) コメント			HY	表層			
			数 量	平均値	面積 (1 1)		
138	+0.00	0.00	8.46				
139	+0.00	20.00	8.00	8.230	164.600		
139	+10.00	10.00	8.00	8.000	80.000		
139	+11.00	1.00	8.00	8.000	8.000		
140	+0.00	9.00	8.00	8.000	72.000		
141	+0.00	20.00	8.00	8.000	160.000		
142	+0.00	20.00	8.00	8.000	160.000		
143	+0.00	20.00	8.00	8.000	160.000		
144	+0.00	20.00	8.00	8.000	160.000		
145	+0.00	20.00	8.00	8.000	160.000		
146	+0.00	20.00	8.00	8.000	160.000		
147	+0.00	20.00	8.00	8.000	160.000		
147	+12.00	12.00	8.00	8.000	96.000		
150	+0.00	0.00	8.00	8.000			
151	+0.00	20.00	8.00	8.000	160.000		
152	+0.00	20.00	8.00	8.000	160.000		
153	+0.00	20.00	8.00	8.000	160.000		
153	+5.70	5.70	8.00	8.000	45.600		
154	+0.00	14.30	8.48	8.240	117.830		
154	+15.70	15.70	9.00	8.740	137.220		

舗装工 (表層)			数量計算表			測点間距離 20 m	
測点 中間点 距離(m) コメント			HY 表層				
			数 量 平均値 面積 (1 1)				
155	+0.00	4.30	9.00 9.000 38.700				
156	+0.00	20.00	9.00 9.000 180.000				
157	+0.00	20.00	9.00 9.000 180.000				
合	計	332.00	(HY) 2,719.950				

延長計算表

数量計算名称	コード	起 点 測 点 中間点	終 点 測 点 中間点	数 量(m)
施工延長 測点間距離 20 m 合 計	L (02)	138 +0.00 150 +0.00	147 +12.00 159 +9.90	192.00 189.90 381.90
L型止水テープ 測点間距離 20 m 合 計	LS (04)	138 +0.00 150 +0.00	147 +12.00 157 +0.00	192.00 140.00 332.00

土工			数量調整表	数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式		
安定処理（面積）	A T M （ 1 1 ）	= 57.0 = 57.000		
床掘	E 1 （ 0 6 ）	= 57.0 * 1.3 = 74.100		
埋戻し	R 1 （ 0 6 ）	= 57.0 * 1.3 = 74.100		
床掘（函渠部）	E 2 （ 0 6 ）	= 21.7 = 21.700		
路床盛土（函渠部）	R o 2 （ 0 6 ）	= 12.7 = 12.700		
安定処理(函渠部面積)	A T 3 （ 1 1 ）	= 29.0 = 29.000		
側溝床掘	E 3 （ 0 6 ）	= 10.18 + 1.85 + 1.94 + 2.29 + 5.92 + 5.92 + 5.62 + 1.28 + 1.26 + 1.22 + 1.45		

土工			数量調整表	数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式		
側溝床掘	E 3 (0 6)	= 38.930		
側溝埋戻し	R 2 (0 6)	= 7.65 + 1.17 + 1.70 + 2.39 + 3.92 + 4.16 + 4.18 + 0.78 + 0.68 + 0.56 + 0.58 = 27.770		
取付部・舗装復旧掘削	C 1 (0 6)	= 16.0 + 13.1 = 29.100		

側溝工			数量調整表	数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式		
L型側溝 (1)	L S 1 (0 2)	$= 7.1 + 0.82 + 2.57 + 4.03 + 4.31 + 4.31 + 4.00 + 1.49$ $= 28.630$		
L型側溝 (2)	L S 2 (0 2)	$= 4.20 + 4.84 + 2.78 + 4.92 + 4.83$ $= 21.570$		
L型側溝 (3)	L S 3 (0 2)	$= 0.60 + 0.60 + 0.60 + 0.60 + 0.60 + 0.60 + 0.60$ $= 4.200$		
街渠枳	G M (0 2)	$= 4$ $= 4.000$		
L型側溝 (合計)	L S A (0 2)	$= LS1 + LS2 + LS3 + 0.7 * 4$ $= 28.63 + 21.57 + 4.2 + 0.7 * 4$ $= 57.200$		
排水管 φ200	H S K (0 2)	$= (2.80 * 2) + (2.60 * 2)$ $= 10.800$		

側溝工

数 量 調 整 表					数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式			
柵渠B600H600	S 1 (0 2)	=	1. 4 9 5		
		=	1. 5 0 0		
				
柵渠B600H900	S 2 (0 2)	=	1. 4 9 5		
		=	1. 5 0 0		
				
柵渠B600H1200	S 3 (0 2)	=	1. 6 1 5		
		=	1. 6 2 0		
				
自由勾配B600H1000	S 4 (0 2)	=	6. 1 7		
		=	6. 1 7 0		
				
自由勾配B300H900	S 5 (0 2)	=	4. 0		
		=	4. 0 0 0		
				
自由勾配B300H1000	S 6 (0 2)	=	4. 0		
		=	4. 0 0 0		
				
自由勾配B300H1100	S 7 (0 2)	=	3. 8		

側溝工			数量調整表	数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式		
自由勾配B300H1100	S 7 (0 2)	= 3. 800		
			
自由勾配B400H700	S 8 (0 2)	= 2. 50		
		= 2. 500		
			
自由勾配B400H800	S 9 (0 2)	= 2. 0		
		= 2. 000		
			
自由勾配B400H900	S 1 0 (0 2)	= 2. 0		
		= 2. 000		
			
自由勾配B400H1000	S 1 1 (0 2)	= 2. 0		
		= 2. 000		
			
側溝 (合計)	S A (0 2)	= S1 + S2 + S3 + S4 + S5 + S6 + S7 + S8 + S9 + S10 + S11		
		= 1. 5 + 1. 5 + 1. 62 + 6. 17 + 4 + 4 + 3. 8 + 2. 5 + 2 + 2 + 2		
		= 31. 090		

構造物撤去工

数 量 調 整 表

数量調整表優先

名 称	コード	計 算 式
As舗装切断	A s C (0 8)	$= 4.2 + 23.1 + 9.9$ $= 37.200$
Asカッター汚泥	A S C (0 4)	$= AsC * 0.023 * 0.05$ $= 37.2 * 0.023 * 0.05$ $= 0.040$
舗装版破碎	H B H (0 8)	$= 380$ $= 380,000$
As殻	T C T (0 2)	$= HBH * 0.05$ $= 380 * 0.05$ $= 19,000$
鉄筋コンクリート	T C (0 2)	$= 5.1 + 6.5 + 3.6 + 8.9$ $= 24.100$

舗装工		
数量調整表		
数量調整表優先		
名 称	コード	計 算 式
表層（車道交差点）	HY1 (11)	$= 319.8 + 174.9$ $= 494.700$
表層（取付・復旧）	HYT (11)	$= 57.5 + 125.8 + 35.2$ $= 218.500$
表層（歩道）	HHY (11)	$= 91.4 + 56.3 + 44.2$ $= 191.900$
上層路盤	JR (11)	$= 91.4 + 56.3 + 44.2$ $= 191.900$
基層	KS (11)	$= 319.8 + 174.9$ $= 494.700$
表層（車道合計）	HYA (11)	$= HY + HY1 + HYT$ $= 2719.95 + 494.7 + 218.5$ $= 3,433.150$

舗装工

数 量 調 整 表			数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式	
L型止水テープ(車道)	L T S (0 2)	<div>= LSA + LS * 2</div> <div>= 57.2 + 332 * 2</div> <div>= 721.200</div> <div>.....</div>	
L型止水テープ(歩道)	L T H (0 2)	<div>= LSA + 23.64 + 19.00 + 13.57</div> <div>= 57.2 + 23.64 + 19.00 + 13.57</div> <div>= 113.410</div>	

函渠工

数 量 調 整 表			数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式	
ボックスカルバート	BOX (02)	=	13.6
		=	13.600

残土処分			
土 量 調 整 表			
** 発生土登録表 **	** (発生土→埋戻土→盛土) 流用表 **	** 残土処理場指定表 **	** 残土処理容量指定 **
発生土 変化率	発生土 - - - - 流用順位 - - - -	発生土 処理順位	
C1 29 0.90		C1 1 番目 Z11 29 → 29	Z10 99,999
E2 22 0.90		E2 1 番目 Z10 22 → 22	Z11 99,999
E3 39 1.00		E3 1 番目 Z10 39 → 39	
			** 残土量合計 **
			Z10 61
			Z11 29

MOO44

埋戻し(購入土)
RC-40

第 1号表

金	円	100 m3 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
埋戻し		m3	100			SP 3号表
路床材 再生盛土材		m3	126			
計						
単価		m3				

M O O O 1					
金 円 100 m3 当り					
残土運搬処分 第4種建設発生土					
第 2号表					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
土砂等運搬		m3	100		
SP 5号表					
残土処分 駿遠開発事業(株) 牧之原市切山真菰沢594番地		m3	130		
第4種建設発生土 土量変化率 粘性土 L=1.30					
計					
単価		m3			

MOO49					
残土運搬処分 第1種建設発生土					
第 3号表					
金 円 100 m3 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
土砂等運搬		m3	100		SP 5号表
残土処分 大河原事業(株)川口残土処分場 島田市身成35		m3	120		第1種建設発生土 土量変化率 レキ貢土L=1.20
計					
単価		m3			

M O O 4 8					
6号柵渠					
第 4号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
柵渠 B600-H600	m	2			M0045 第 5号表 数量コードS1
柵渠 B600-H900	m	2			M0046 第 7号表 数量コードS2
柵渠 B600-H1200	m	2			M0047 第 8号表 数量コードS3
柵渠 A型アーム B600-H600	個	1			
柵渠 A型アーム B600-H900	個	1			
柵渠 A型アーム B600-H1200	個	2			見横り
柵板 A型 W250×T50×L1495	個	2			
柵板 A型 W400×T50×L1495	個	5			

MOO48					
第 4号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
柵板 落差パネル A型 W400/100×T50×L1495	個	2			見横り
計					

MOO45

柵渠 B600-H600

第 5号表

金	円	10 m 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
鉄筋コンクリート柵渠機械据付工 柵渠材料断面積：0.16m2以上2.50m2以下 アーム間隔：1.5m	m	10			材料費控除 第 6号表
コンクリート	m3	0.9			SP 8号表
計					
単価	m				

鉄筋コンクリート柵渠機械据付工 柵渠材料断面積：0.16m ² 以上2.50m ² 以下 アーム間隔：1.5m					
第 6号表					
金 円 10 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
鉄筋コンクリート柵渠	組	6.7			
バックホウ運転 クローラ型クレーン付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9t吊 排出ガス対策型(第2次)	日				
計					
単価	m				

MOO46

柵渠 B600-H900

第 7号表

金 円 10 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
鉄筋コンクリート柵渠機械据付工 柵渠材料断面積：0.16m ² 以上2.50m ² 以下 アーム間隔：1.5m	m	10			材料費控除 第 6号表
コンクリート	m ³	1.1			SP 8号表
計					
単価	m				

MOO47

柵渠 B600-H1200

第 8号表

金 円 10 m 当り

積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
鉄筋コンクリート柵渠機械据付工 柵渠材料断面積：0.16m ² 以上2.50m ² 以下 アーム間隔：1.5m	m	10			材料費控除 第 6号表
コンクリート	m ³	1.5			SP 8号表
計					
単価	m				

MOO3O					
自由勾配側溝 B600-H1000					
第 9号表					
金 円 10 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物 自由勾配側溝 据付 1,000を超え2,000kg/個以下	m	10			物価本単価 第 10号表
排水構造物 蓋版 据付け 蓋版 (各種)	枚	10			600用 L=500 見積り 第 11号表
計					
単価	m				

排水構造物 自由勾配側溝 据付 1,000を超え2,000kg/個以下					
第 10号表					
金 円 10 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工（自由勾配側溝） 昼間単価 時間的制約 無 L=2000mm 1000を超え2000kg/個以下 機・労	m	10			1 標準単価（基本額）〔合計金額対象外〕
〔補正係数：週休2日補正〕	X				
補正後標準単価	m	10			
自由勾配側溝	個	5			
生コンクリート（高炉） 18-8-25(20)-BB	m ³	1			
再生クラッシャーラン RC-40 再生基礎裏込材	m ³	1.1			
生コンクリート（高炉） 18-8-25(20)-BB W/C 60%以下	m ³	0.3			
諸雑費	式	1			

第 10号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
計 (合計金額対象外は除く)					
単価	m				

排水構造物 蓋版 据付け
蓋版 (各種) 第 11号表

金 円 1 枚 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工 (蓋版) 屋間単価 時間的制約 無 コンクリート製・鋼製 40を超え170kg/枚以下 機・労	枚	1			1 標準単価 (基本額) [合計金額対象外]
(補正係数: 週休2日補正)	X				
補正後標準単価	枚	1			
蓋版	枚	1			
諸雑費	式	1			
計 (合計金額対象外は除く)					

1, #等: 諸経費等対象額

M O O 2 6					
自由勾配側溝 B300-H900					
第 12号表					
金 円 10 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物 自由勾配側溝 据付 1,000kg/個以下	m	10			物価本単価 第 13号表
排水構造物 蓋版 据付け PC3-B300	枚	9			第 14号表
排水構造物 蓋版 据付け 鋼製300用 T-6 L=500	枚	1			第 15号表
計					
単価	m				

排水構造物 自由勾配側溝 据付 1,000kg/個以下					
第 13号表					
金 円 10 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工 (自由勾配側溝) 昼間単価 時間的制約 無 L=2000mm 1000kg/個以下 機・労	m	10			1 標準単価 (基本額) [合計金額対象外]
(補正係数: 週休2日補正)	X				
補正後標準単価	m	10			
自由勾配側溝	個	5			
生コンクリート (高炉) 18-8-25(20)-BB	m ³	0.3			
再生クラッシャーラン RC-40 再生基礎裏込材	m ³	0.7			
生コンクリート (高炉) 18-8-25(20)-BB W/C 60%以下	m ³	0.7			
諸雑費	式	1			

第 13号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
計 (合計金額対象外は除く)					
単価	m				

排水構造物 蓋版 据付け
PC3-B300 第 14号表

金 円 1 枚 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工（蓋版） 屋間単価 時間的制約 無 コンクリート製・鋼製 40kg/枚以下 機・労	枚	1			1 標準単価（基本額）〔合計金額対象外〕
〔補正係数：週休2日補正〕	X				
補正後標準単価	枚	1			
道路用鉄筋コンクリート側溝蓋 300×500 1種	枚	1			
諸雑費	式	1			
計（合計金額対象外は除く）					

排水構造物 蓋版 据付け
鋼製300用 T-6 L=500
第 15号表

金 円 1 枚 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工（蓋版） 昼間単価 時間的制約 無 鋼製 40kg/枚以下 機・労	枚	1			1 標準単価（基本額）〔合計金額対象外〕
〔補正係数：週休2日補正〕	X				
補正後標準単価	枚	1			
グレーチング JIS道路側溝用（かさ上げ） 300用 T-6 L=500	枚	1			
諸雑費	式	1			
計（合計金額対象外は除く）					

MOO27					
自由勾配側溝 B300-H1000					
第 16号表					
金 円 10 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物 自由勾配側溝 据付 1,000kg/個以下	m	10			物価本単価 第 17号表
排水構造物 蓋版 据付け PC3-B300	枚	10			第 14号表
計					
単価	m				

排水構造物 自由勾配側溝 据付 1,000kg/個以下					
第 17号表					
金 円 10 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工（自由勾配側溝） 昼間単価 時間的制約 無 L=2000mm 1000kg/個以下 機・労	m	10			1 標準単価（基本額）〔合計金額対象外〕
〔補正係数：週休2日補正〕	X				
補正後標準単価	m	10			
自由勾配側溝	個	5			
生コンクリート（高炉） 18-8-25(20)-BB	m ³	0.3			
再生クラッシャーラン RC-40 再生基礎裏込材	m ³	0.7			
生コンクリート（高炉） 18-8-25(20)-BB W/C 60%以下	m ³	0.7			
諸雑費	式	1			

第 17号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
計 (合計金額対象外は除く)					
単価	m				

MOO28					
自由勾配側溝 B300-H1100					
第 18号表					
金 円 10 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物 自由勾配側溝 据付 1,000を超え2,000kg/個以下	m	10			物価本単価 第 19号表
排水構造物 蓋版 据付け PC3-B300	枚	10			第 14号表
計					
単価	m				

排水構造物 自由勾配側溝 据付 1,000を超え2,000kg/個以下					
第 19号表					
金 円 10 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工（自由勾配側溝） 昼間単価 時間的制約 無 L=2000mm 1000を超え2000kg/個以下 機・労	m	10			1 標準単価（基本額）〔合計金額対象外〕
〔補正係数：週休2日補正〕	X				
補正後標準単価	m	10			
自由勾配側溝	個	5			
生コンクリート（高炉） 18-8-25(20)-BB	m ³	0.3			
再生クラッシャーラン RC-40 再生基礎裏込材	m ³	0.7			
生コンクリート（高炉） 18-8-25(20)-BB W/C 60%以下	m ³	0.7			
諸雑費	式	1			

第 19号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
計 (合計金額対象外は除く)					
単価	m				

MOO31					
自由勾配側溝 B400-H700					
第 20号表					
金 円 10 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物 自由勾配側溝 据付 1,000kg/個以下	m	10			物価本単価 第 21号表
排水構造物 蓋版 据付け PC3-B400	枚	10			第 22号表
計					
単価	m				

排水構造物 自由勾配側溝 据付 1,000kg/個以下					
第 21号表					
金 円 10 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工 (自由勾配側溝) 昼間単価 時間的制約 無 L=2000mm 1000kg/個以下 機・労	m	10			1 標準単価 (基本額) [合計金額対象外]
(補正係数: 週休2日補正)	X				
補正後標準単価	m	10			
自由勾配側溝	個	5			
生コンクリート (高炉) 18-8-25(20)-BB	m ³	0.3			
再生クラッシャーラン RC-40 再生基礎裏込材	m ³	0.8			
生コンクリート (高炉) 18-8-25(20)-BB W/C 60%以下	m ³	0.5			
諸雑費	式	1			

第 21号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
計 (合計金額対象外は除く)					
単価	m				

排水構造物 蓋版 据付け
PC3-B400
第 22号表

金 円 1 枚 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工（蓋版） 屋間単価 時間的制約 無 コンクリート製・鋼製 40を超え170kg/枚以下 機・労	枚	1			1 標準単価（基本額）〔合計金額対象外〕
〔補正係数：週休2日補正〕	X				
補正後標準単価	枚	1			
道路用鉄筋コンクリート側溝蓋 400×500 1種	枚	1			
諸雑費	式	1			
計（合計金額対象外は除く）					

1, #等:諸経費等対象額

MOO32					
自由勾配側溝 B400-H800					
第 23号表					
金 円 10 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物 自由勾配側溝 据付 1,000kg/個以下	m	10			物価本単価 第 24号表
排水構造物 蓋版 据付け PC3-B400	枚	10			第 22号表
計					
単価	m				

排水構造物 自由勾配側溝 据付 1,000kg/個以下					
第 24号表					
金 円 10 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工（自由勾配側溝） 昼間単価 時間的制約 無 L=2000mm 1000kg/個以下 機・労	m	10			1 標準単価（基本額）〔合計金額対象外〕
〔補正係数：週休2日補正〕	X				
補正後標準単価	m	10			
自由勾配側溝	個	5			
生コンクリート（高炉） 18-8-25(20)-BB	m ³	0.3			
再生クラッシャーラン RC-40 再生基礎裏込材	m ³	0.8			
生コンクリート（高炉） 18-8-25(20)-BB W/C 60%以下	m ³	0.5			
諸雑費	式	1			

第 24号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
計 (合計金額対象外は除く)					
単価	m				

M O O 3 3					
自由勾配側溝 B400-H900					
第 25号表					
金 円 10 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物 自由勾配側溝 据付 1,000kg/個以下	m	10			物価本単価 第 26号表
排水構造物 蓋版 据付け PC3-B400	枚	10			第 22号表
計					
単価	m				

排水構造物 自由勾配側溝 据付 1,000kg/個以下					
第 26号表					
金 円 10 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工（自由勾配側溝） 昼間単価 時間的制約 無 L=2000mm 1000kg/個以下 機・労	m	10			1 標準単価（基本額）〔合計金額対象外〕
〔補正係数：週休2日補正〕	X				
補正後標準単価	m	10			
自由勾配側溝	個	5			
生コンクリート（高炉） 18-8-25(20)-BB	m ³	0.3			
再生クラッシャーラン RC-40 再生基礎裏込材	m ³	0.8			
生コンクリート（高炉） 18-8-25(20)-BB W/C 60%以下	m ³	0.6			
諸雑費	式	1			

第 26号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
計 (合計金額対象外は除く)					
単価	m				

MOO34					
自由勾配側溝 B400-H1000					
第 27号表					
金 円 10 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物 自由勾配側溝 据付 1,000kg/個以下	m	10			物価本単価 第 28号表
排水構造物 蓋版 据付け PC3-B400	枚	10			第 22号表
計					
単価	m				

排水構造物 自由勾配側溝 据付 1,000kg/個以下					
第 28号表					
金 円 10 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工（自由勾配側溝） 昼間単価 時間的制約 無 L=2000mm 1000kg/個以下 機・労	m	10			1 標準単価（基本額）〔合計金額対象外〕
〔補正係数：週休2日補正〕	X				
補正後標準単価	m	10			
自由勾配側溝	個	5			
生コンクリート（高炉） 18-8-25(20)-BB	m ³	0.3			
再生クラッシャーラン RC-40 再生基礎裏込材	m ³	0.8			
生コンクリート（高炉） 18-8-25(20)-BB W/C 60%以下	m ³	0.6			
諸雑費	式	1			

第 28号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
計 (合計金額対象外は除く)					
単価	m				

M O O O 6		L型側溝 (1) PL1-B500-H150-T150		第 29号表		
金	円	10 m 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
コンクリート		m 3	0. 8			SP 9号表
型枠		m 2	2. 1			SP 10号表
歩車道境界ブロック		m	10			SP 11号表
基礎碎石		m 2	7. 6			SP 12号表
基面整正		m 2	8			SP 13号表
計						
単価		m				

MOOO7		L型側溝 (2) PL1-B500-H50-T150		第 30号表	
金	円	10 m 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
コンクリート	m 3	0. 8			SP 9号表
型枠	m 2	2. 1			SP 10号表
歩車道境界ブロック	m	1.0			SP 14号表
基礎碎石	m 2	7. 6			SP 12号表
基面整正	m 2	8			SP 13号表
計					
単価	m				

M O O O 8		L型側溝 (3) PL1-B500-H150/50-T150		第 31号表		
金	円	10 m 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
コンクリート		m 3	0. 8			SP 9号表
型枠		m 2	2. 1			SP 10号表
歩車道境界ブロック		m	1.0			SP 15号表
基礎碎石		m 2	7. 6			SP 12号表
基面整正		m 2	8			SP 13号表
計						
単価		m				

MOO13 9号集水樹					
第 32号表					
金 円 10 基 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
現場打ち集水樹・街渠樹 (本体)	箇所	10			SP 16号表
コンクリート	m3	1.7			SP 8号表
型枠	m2	5.2			SP 17号表
排水構造物 蓋版 据付け 蓋版 (各種)	枚	10			見積り 第 33号表
ステップ 樹脂加工品 径19 幅300	個	40			
計					
単価	基				

排水構造物 蓋版 据付け
蓋版 (各種) 第 33号表

金 円 1 枚 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工 (蓋版) 屋間単価 時間的制約 無 ｺﾝｸﾘｰﾄ製・鋼製 40を超え170kg/枚以下 機・労	枚	1			1 標準単価 (基本額) [合計金額対象外]
(補正係数: 週休2日補正)	X				
補正後標準単価	枚	1			
蓋版	枚	1			
諸雑費	式	1			
計 (合計金額対象外は除く)					

1, #等: 諸経費等対象額

MOO14		10号集水樹		第 34号表		
金 円		10 基 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
現場打ち集水樹・街渠樹（本体）		箇所	10			SP 18号表
コンクリート		m3	2			SP 8号表
型枠		m2	5.6			SP 17号表
計						
単価		基				

MOO29		12号集水樹		第 35号表	
金	円	10 基 当り			
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
現場打ち集水樹・街渠樹 (本体)	箇所	10			SP 19号表
コンクリート	m3	0.8			SP 8号表
型枠	m2	3.5			SP 17号表
排水構造物 蓋版 据付け 蓋版 (各種)	枚	10			見積り 第 36号表
歩車道境界ブロック	m	11.6			SP 14号表
計					
単価	基				

排水構造物 蓋版 据付け
蓋版 (各種) 第 36号表

金 円 1 枚 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工 (蓋版) 屋間単価 時間的制約 無 ｺﾝｸﾘｰﾄ製・鋼製 40を超え170kg/枚以下 機・労	枚	1			1 標準単価 (基本額) [合計金額対象外]
(補正係数: 週休2日補正)	X				
補正後標準単価	枚	1			
蓋版	枚	1			
諸雑費	式	1			
計 (合計金額対象外は除く)					

1, #等: 諸経費等対象額

M O O O 9

街渠柵

第 37号表

金	円	10 基 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
現場打ち集水柵・街渠柵（本体）		箇所	10			SP 20号表
排水構造物 蓋版 据付け 蓋版（各種）		枚	10			物価本単価 第 38号表
歩車道境界ブロック		m	7			SP 11号表
コンクリート削孔（コンクリート穿孔機）		孔	10			SP 21号表
計						
単価		基				

排水構造物 蓋版 据付け
蓋版 (各種) 第 38号表

金 円 1 枚 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工 (蓋版) 屋間単価 時間的制約 無 鋼製 40kg/枚以下 機・労	枚	1			1 標準単価 (基本額) [合計金額対象外]
[補正係数: 週休2日補正]	X				
補正後標準単価	枚	1			
蓋版	枚	1			
諸雑費	式	1			
計 (合計金額対象外は除く)					

MOO10排水管φ200第 39号表					
金 円 10 m 当り					
積算項目	単位	数量	単価	金額	摘要
暗渠排水管	m	10			SP 22号表
埋戻し(砂)	m3	1.4			M0011
計					第 40号表
単価	m				

MOO11		埋戻し(砂)		第 40号表		
金	円	100 m3 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
埋戻し		m3	100			SP 23号表
砂 (埋戻し用)		m3	126			
計						
単価		m3				

MOO37

プレキャストカルバート
600×600

第 41号表

金	円	1 式 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
ボックスカルバート設置						材料費控除
		m	14			SP 24号表
ボックスカルバート (RC, PCは同価格) 600×600×2000 T-25						
		本	6			
ボックスカルバート 短尺加工 600×600×2000 T-25 製品長1.633m						
		本	1			
計						

MOO43					
路床盛土 RC-40					
第 42号表					
金 円 100 m3 当り					
積算項目	単位	数量	単価	金額	摘要
路床盛土	m3	100			SP 25号表
路床材 再生盛土材	m3	126			
計					
単価	m3				

MOO36 <div> L型止水テープ 厚3mm、高さ50mm、底板幅25mm </div> 第 43号表					
金 円 100 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役					1
	人				
普通作業員					1
	人				
L型止水テープ 厚3mm 高50mm 底板長25mm	m	102			
プライマー (L型止水テープ) 切削断面用	L	3.15			
諸雑費					
	%				
小計					
計					
単価	m				

MOO12 <div> L型止水テープ 厚3mm、高さ30mm、底板幅25mm </div> 第 44号表					
金 円 100 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役					1
	人				
普通作業員					1
	人				
L型止水テープ 厚3mm 高30mm 底板長25mm	m	102			
プライマー (L型止水テープ) 切削断面用	L	2.31			
諸雑費					
	%				
小計					
計					
単価	m				

MOO24 濁水運搬処理 第 45号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
トラック運搬 (D I D 区間あり) 運搬距離：23.3 km 以下	台	1			第 46号表
濁水処分費 マーセリサイクル(株)麻機工場 静岡市葵区北字柳沢2242-129	m3	0.04			数量コードASC
計					

トラック運搬 (DID区間あり) 運搬距離: 23.3 km以下						第 46号表
金 円 1 台 当り						
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
トラック運搬 2 t 積		時間				
諸 雑 費		式	1			
計						

MOO25					
アスファルト殻運搬処分 セイエン商事(株) 藤枝市稲川1852					
第 47号表					
金 円 100 m3 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
殻運搬	m3	100			SP 39号表
アスファルト殻処分費	m3	100			
計					
単価	m3				

構造物とりこわし					
第 48号表					
金 円 1 m3 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
構造物とりこわし工（鉄筋構造物） 昼間単価 制約無 機械 機労	m3	1			1 標準単価（基本額）〔合計金額対象外〕
〔補正係数：週休2日補正〕	X				
補正後標準単価	m3	1			
諸雑費	式	1			
計（合計金額対象外は除く）					

MOO35					
鉄筋コンクリート設運搬処分 (株) キャラバン 藤枝市潮395-3					
第 49号表					
金 円 100 m3 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
設運搬	m3	100			SP 40号表
鉄筋コンクリート設処分費	m3	100			
計					
単価	m3				

M O O 4 O					
道路照明灯建柱 高さGL10m 重量350Kg以下			第 50号表		
金	円	10 基当り	土木工事標準積算基準書（電気通信編）VIII-3-49		
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
電工	人				
普通作業員	人				
トラッククレーン オペレータ付き ラチスジブ型、油圧伸縮ジブ型4.9 t吊	日				賃料
照明灯ポール ベース式 カップリング加工2カ所	本	10			見積り
ジョイントユニット EFMT68-15A	個	10			見積り
引き込み用フックバンド 溶融亜鉛鍍金	個	10			見積り
基礎用アンカーボルト 250P M24-600L-P250	組	10			見積り
道路照明灯基礎工	基	10			M0038 土木工事標準積算基準書（電気通信編）VIII-3-53 第 51号表

MOO40					
第 50号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
小計					
計					
単価	基				

M0038 道路照明灯基礎工						第 51号表
金 円 10 基 当り						土木工事標準積算基準書（電気通信編）VIII-3-53
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
床掘り	m 3	4			SP 1号表	
コンクリート	m 3	4			SP 9号表	
型枠	m 2	1.6			SP 10号表	
基礎碎石	m 2	2.5			SP 12号表	
アースオーガ（単体）〔単軸式・電動式〕 掘削径φ320・600mm最大掘削長35m	時、日				運転損料（損料表9欄）	
スパイラルダクト φ600 t=0.6mm	m	1.6				
普通作業員	人					
接地設置工（D種）	極	10				M0039 土木工事標準積算基準書（電気通信編）VIII-2-27 第 52号表

M O O 3 8					
第 51号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
小計					
計					
単価	基				

MOO39		接地設置工 (D種)		第 52号表		
金	円	1 極 当り	土木工事標準積算基準書 (電気通信編) VIII-2-27			
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
電工		人				
普通作業員		人				
小計						
計						

MOO41 照明器具取付						第 53号表
金 円 10 台 当り						土木工事標準積算基準書（電気通信編）VIII-3-49
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
電工	人					
普通作業員	人					
高所作業車〔トラック架装・伸縮ブーム・バスケット型〕 作業床高11.0-12.0m積載荷重200kg定員2名	時、日				換算損料（損料表13欄）	
LED道路照明灯 E77283ASAJ/K15C/DB	台	10			見積り	
専用ケーブル 10m OPRC004/L10	本	10			見積り	
電力会社申請手続き費	基	10			見積り	
小計						
計						

MO O 4 1					
第 53号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
単価	台				

MOO42

自動点滅器取付

第 54号表

金 円 10 個 当り 土木工事標準積算基準書（電気通信編）VIII-3-50

積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
電工	人				
自動点滅器 200V6A PHM2006-2SB	組	10			見積り
小計					
計					
単価	個				

交通誘導警備員

第 55号表

金 円 1 式 当り						
積 算 項 目		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員B						70日、1人
計		人	70			

交通誘導警備員

第 56号表

金 円 1 式 当り						
積 算 項 目		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員B						10日、2人
計		人	20			

締切排水工
0 - 40m³/h未満 常時排水
第 57号表

金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ポンプ運転 0以上40未満 (m ³ /h)、常時排水	日	70			第 58号表
ポンプ設置撤去費 1 締切現場	箇所	1			第 59号表
計					

ポンプ運転 0以上40未満 (m ³ /h)、常時排水						第 58号表
金	円	1 日 当り				
積 算 項 目		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員						1
		人				
潜水ポンプ 運転 口径150mm 7.5kw						1
		台				
発動発電機 運転 ディーゼルエンジン駆動 25kVA 排出ガス対策型 (第2次基準値)						1
		日				
諸雑費						
		%				
計						

ポンプ設置撤去費 1 締切現場						第 59号表
金	円	1 箇所 当り	配管布設撤去労務を含む			
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
土木一般世話役	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
バックホウ 運転 バックホウ（クローラ型クレーン付・山積0.8（平積0.6）m ³ ・2.9t吊） 排出ガス対策型（第2次基準値）	日					
諸 雑 費	式	1				
計						

MOO2O		試験費				第 60号表	
金	円	1 式 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
六価クロム溶出試験 環境庁告示46号溶出試験		検体	1				
変状土CBR試験 舗装調査・試験法便覧		試料	1				
計							

施 工 パ ッ ケ ー ジ 区 分 一 覧 表

名 称	内 容	
床掘り	土質＝土砂，施工方法＝上記以外（小規模） ＊土砂の種類＝土砂（粘性土）	SP 1号表
積込（ルーズ）	土質＝土砂，作業内容＝小規模（標準） ＊土砂の種類＝土砂（粘性土）	SP 2号表
埋戻し	施工方法＝上記以外（小規模），土質＝土砂 ＊土砂の種類＝土砂（レキ質土）	SP 3号表
掘削	土質＝土砂，施工方法＝上記以外（小規模），施工数量＝標準 ＊土砂の種類＝土砂（粘性土）	SP 4号表
土砂等運搬	土砂等発生現場＝小規模，積込機種・規格＝バックホウ山積0.28m3（平積0.2m3），土質＝土砂（岩塊・玉石混り土含む），DID区間の有無＝有り，運搬距離＝27.0km以下	SP 5号表
安定処理	使用機種＝バックホウ，施工箇所＝路床，混合深さ＝1m以下 &安定処理材＝特殊土用，＊添加材数量（t）＝16.8t／100m2	SP 6号表
安定処理	使用機種＝バックホウ，施工箇所＝路床，混合深さ＝1m以下 &安定処理材＝特殊土用，＊添加材数量（t）＝5.04t／100m2	SP 7号表
コンクリート	構造物種別＝無筋・鉄筋構造物，打設工法＝バックホウ（クレーン機能付）打設，コンクリート規格＝コンクリート規格 選択，養生工の種類＝一般養生 &コンクリート規格＝18-8-25（20）-BB	SP 8号表
コンクリート	構造物種別＝小型構造物，打設工法＝人力打設，コンクリート規格＝コンクリート規格 選択，養生工の種類＝一般養生，現場内	SP 9号表

施 工 パ ッ ケ ー ジ 区 分 一 覧 表

名 称	内 容	
コンクリート	小運搬の有無＝無し &コンクリート規格＝18-8-25(20)-BB W/C 60%以下	SP 9号表
型枠	型枠の種類＝一般型枠，構造物の種類＝小型構造物	SP 10号表
歩車道境界ブロック	作業区分＝設置，ブロック規格＝A種 L＝600，基礎碎石の有無＝無し，均し基礎コンクリート規格＝無し ＊歩車道境界ブロック規格＝A種 両面取り L＝600	SP 11号表
基礎碎石	碎石の厚さ＝7.5cmを超え12.5cm以下，碎石＝碎石の種類 選択 &碎石規格＝再生クラッシャーラン(RC-40)	SP 12号表
基面整正	基面整正＝基面整正	SP 13号表
歩車道境界ブロック	作業区分＝設置，ブロック規格＝A種 L＝600，基礎碎石の有無＝無し，均し基礎コンクリート規格＝無し ＊歩車道境界ブロック規格＝乗入用平ブロックA 車椅子用 L＝600	SP 14号表
歩車道境界ブロック	作業区分＝設置，ブロック規格＝A種 L＝600，基礎碎石の有無＝無し，均し基礎コンクリート規格＝無し ＊歩車道境界ブロック規格＝切下げ用斜ブロックA 車椅子用 L＝600	SP 15号表
現場打ち集水溝・街渠溝(本体)	コンクリート＝コンクリート規格 選択，1箇所当りコンクリート使用量＝0.97m3を超え1.03m3以下，コンクリート 打設工法＝人力打設，養生工の種類＝一般養生・特殊養生(練炭) &コンクリート規格＝18-8-40-BB W/C 60%以下	SP 16号表
型枠	型枠の種類＝一般型枠，構造物の種類＝均しコンクリート	SP 17号表
現場打ち集水溝・街渠溝(本体)	コンクリート＝コンクリート規格 選択，1箇所当りコンクリート使用量＝0.73m3を超え0.77m3以下，コンクリート	SP 18号表

施 工 パ ッ ケ ー ジ 区 分 一 覧 表

名 称	内 容	
現場打ち集水溝・街渠溝（本体）	打設工法＝人力打設，養生工の種類＝一般養生・特殊養生（練炭） &コンクリート規格＝１８－８－２５（２０）－ＢＢ Ｗ／Ｃ ６０％以下	SP １８号表
現場打ち集水溝・街渠溝（本体）	コンクリート＝コンクリート規格 選択，１箇所当りコンクリート使用量＝０．４０ｍ３を超え０．４３ｍ３以下，コンクリート打設工法＝人力打設，養生工の種類＝一般養生・特殊養生（練炭） &コンクリート規格＝１８－８－４０－ＢＢ Ｗ／Ｃ ６０％以下	SP １９号表
現場打ち集水溝・街渠溝（本体）	コンクリート＝コンクリート規格 選択，１箇所当りコンクリート使用量＝０．２０ｍ３以上０．２２ｍ３以下，コンクリート打設工法＝人力打設，養生工の種類＝一般養生・特殊養生（練炭） &コンクリート規格＝１８－８－２５（２０）－ＢＢ Ｗ／Ｃ ６０％以下	SP ２０号表
コンクリート削孔（コンクリート穿孔機）	削孔径＝１８０ｍｍ以上２００ｍｍ以下，削孔深さ＝５０ｍｍ以上２００ｍｍ未満	SP ２１号表
暗渠排水管	作業区分＝据付，管種別＝直管，呼び径＝２００－４００ｍｍ ＊暗渠排水管	SP ２２号表
埋戻し	施工方法＝最大埋戻幅１ｍ未満	SP ２３号表
ボックスカルバート	作業区分＝据付，製品長＝２．０ｍ／個，内空幅・内空高（ｍ）＝ $0 < B \leq 1.25$ $0 < H \leq 1.25$ ，基礎材種別＝均しコンクリート，ＰＣ鋼材による縦締め＝無し	SP ２４号表
路床盛土	施工幅員＝２．５ｍ未満	SP ２５号表
不陸整正	補足材料の有無＝無し	SP ２６号表
下層路盤（車道・路肩部）	施工区分＝１層施工，材料＝路盤材 選択	SP ２７号表

施 工 パ ッ ケ ー ジ 区 分 一 覧 表

名 称	内 容	
下層路盤 (車道・路肩部)	*全仕上り厚＝１５０mm，&路盤材規格＝再生下層路盤材 ４０－０	SP ２７号表
上層路盤 (車道・路肩部)	材料＝粒度調整碎石 選択，施工区分＝１層施工 *全仕上り厚＝１５０mm，&路盤材規格＝粒度調整碎石 (M－３０)	SP ２８号表
基層 (車道・路肩部)	平均幅員＝３．０m超，材料＝粗粒度アスコン 選択，瀝青材料種類＝プライムコート 選択 &アスコン規格＝再生粗粒度アスコン (２０) B配合，*１層当り平均仕上り厚＝５０mm，&瀝青材料規格＝プライムコート P K－３	SP ２９号表
表層 (車道・路肩部)	平均幅員＝３．０m超，材料＝密粒度アスコン 選択，瀝青材料種類＝タックコート 選択 &アスコン規格＝密粒度アスコン (２０) 改質Ⅰ型 B配合，*１層当り平均仕上り厚＝５０mm，&瀝青材料規格＝タックコート 高性能改質アスファルト乳剤	SP ３０号表
下層路盤 (車道・路肩部)	施工区分＝２層施工，材料＝路盤材 選択 *全仕上り厚＝３５０mm，&路盤材規格＝再生下層路盤材 ４０－０	SP ３１号表
上層路盤 (車道・路肩部)	材料＝粒度調整碎石 選択，施工区分＝２層施工 *全仕上り厚＝２００mm，&路盤材規格＝粒度調整碎石 (M－３０)	SP ３２号表
表層 (車道・路肩部)	平均幅員＝３．０m超，材料＝密粒度アスコン 選択，瀝青材料種類＝プライムコート 選択 &アスコン (各種)，*１層当り平均仕上り厚＝５０mm，&瀝青材料規格＝プライムコート P K－３	SP ３３号表
フィルター層	平均厚さ＝１００mm以上１２０mm未満 *砂 再生砂	SP ３４号表
下層路盤 (歩道部)	施工区分＝１層施工，材料＝路盤材 選択	SP ３５号表

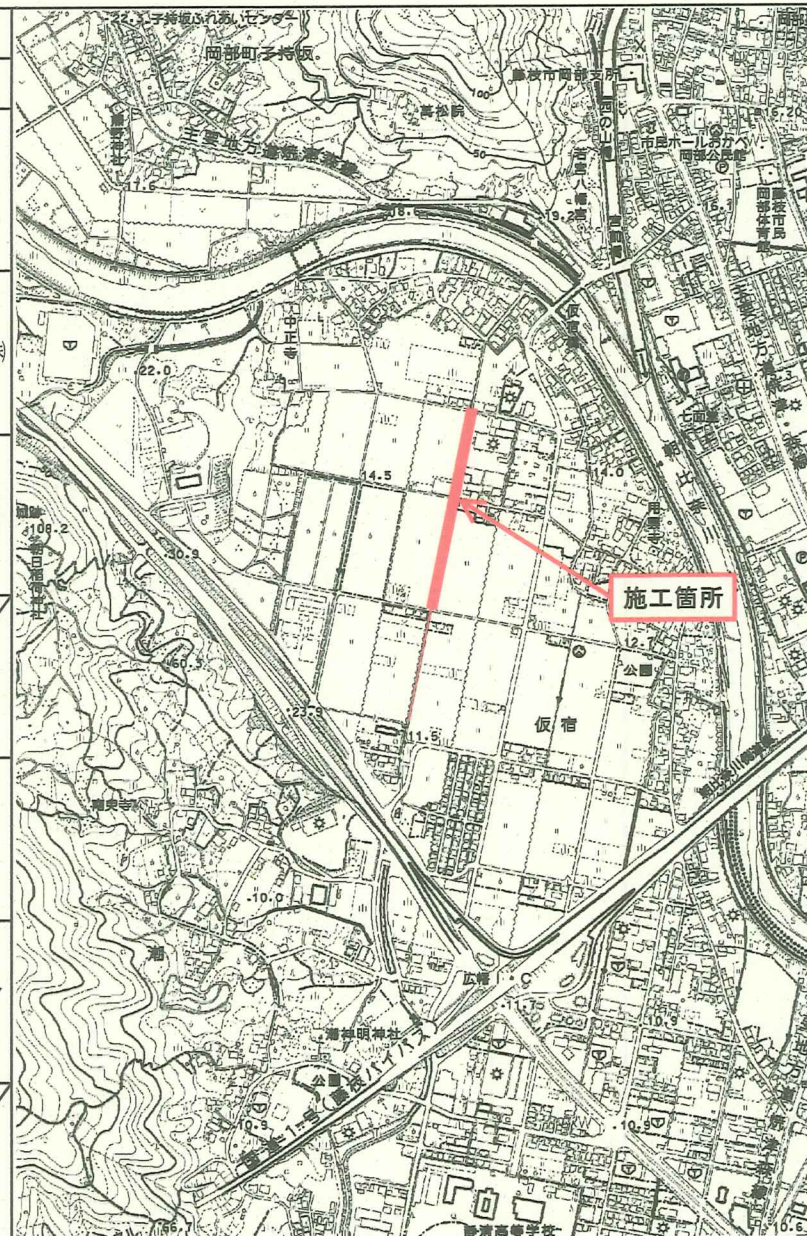
施 工 パ ッ ケ ー ジ 区 分 一 覧 表

名 称	内 容	
下層路盤（歩道部）	*全仕上り厚＝１００mm，&路盤材規格＝クラッシャーラン C-30	SP 35号表
透水性アスファルト舗装	平均幅員＝２．４m以上，材料＝開粒度アスコン（１３） &アスコン規格＝透水性アスコン 改質Ⅰ型 A配合，*１層当り平均仕上り厚＝３０mm	SP 36号表
舗装版切断	舗装版種別＝アスファルト舗装版，アスファルト舗装版厚＝１５cm以下	SP 37号表
舗装版破碎	舗装版種別＝アスファルト舗装版，障害等の有無＝無し，騒音振動対策＝不要，舗装版厚＝１５cm以下，積込作業の有無＝有り	SP 38号表
殻運搬	殻発生作業＝舗装版破碎，積込工法区分＝機械積込（騒音対策不要，舗装版厚１５cm以下），DID区間の有無＝有り，運搬距離（km）＝６．０km以下	SP 39号表
殻運搬	殻発生作業＝コンクリート（鉄筋）構造物とりこわし，積込工法区分＝機械積込，DID区間の有無＝無し，運搬距離（km）＝１．６km以下	SP 40号表

地下埋設物調査書

(令和7年度(社総)天王町仮宿線(仮宿)道路整備工事)

埋設物	埋設状況			管理者	
	縦方向	横方向	特殊箇所	市	管理側
水道管	HPE φ100 HPE φ150 D(K) φ75	HPE φ100 HPE φ75 V φ75	消火栓あり ※要立会		上水道課
ガス管	地下埋設物照会により埋設物がないことを確認した。				東海ガス㈱
大井川 広域水道 企業団		SUS φ200			静岡県大井川広域 水道企業団
大井川 土地区 改良区	事業管内図により埋設物がないことを確認した。				
N T T ケーブル	地下埋設物照会により埋設物がないことを確認した。				NDS㈱
中部電力 ケーブル	地下埋設物照会により埋設物がないことを確認した。				中部電力 パワーグリッド ㈱
下水道管	事業管内図により埋設物がないことを確認した。				



個人情報取扱特記仕様書

1 基本的事項

受注者は、個人情報の保護の重要性を認識し、この契約による事務の実施に当たっては、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報を適切に取り扱わなければならない。

2 秘密の保持

受注者は、この契約による事務に関して知ることができた個人情報をみだりに他人に知らせてはならない。この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

3 収集の制限

- (1) 受注者は、この契約による事務を処理するために個人情報を収集するときは、事務の目的を明確にするとともに、事務の目的を達成するために必要な範囲内で、適法かつ公正な手段により行わなければならない。
- (2) 受注者は、この契約による事務を処理するために個人情報を収集するときは、本人から収集し、本人以外から収集するときは、本人の同意を得た上で収集しなければならない。

4 利用及び提供の制限

受注者は、この契約による事務に関して知り得た個人情報を契約の目的以外の目的のために利用し、又は第三者に提供してはならない。

5 適正管理

受注者は、この契約による事務に関して知り得た個人情報の漏えい、滅失及びき損の防止その他の個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じなければならない。

6 複写又は複製の禁止

受注者は、この契約による事務を処理するために発注者から引き渡された個人情報が記録された資料等を、複写し、又は複製してはならない。

7 再委託の禁止

受注者は、この契約による事務を行うための個人情報の処理は、自ら行うものとし、発注者が承諾した場合を除き、第三者にその処理を委託してはならない。

8 資料等の返済等

受注者は、この契約による事務を処理するために発注者から引き渡され、又は受注者自らが収集し、若しくは作成した個人情報が記録された資料等は、事務完了後直ちに発注者に返還し、又は引き渡すものとする。ただし、発注者が別に指示したときは、その指示に従うものとする。

9 従事者への周知

受注者は、この契約による事務に従事している者に対して、在職中及び退職後において、その事務に関して知り得た個人情報を他に漏らしてはならないこと及び契約の目的以外の目的に使用してはならないことなど、個人情報の保護に関し必要な事項を周知するものとする。

10 実地調査

発注者は、必要があると認めるときは、受注者がこの契約による事務の執行に当たり取扱っている個人情報の状況について、随時実地に調査することができる。

11 事故報告

受注者は、この契約に違反する事態が生じ、又は生じるおそれのあることを知ったときは、速やかに発注者に報告し、発注者の指示に従うものとする。

交通誘導員の配置に関する特記仕様書（標準）

（交通誘導員の設計計上数量）

第1条 本工事の施工に際しては、設計書に計上した交通誘導員の人員を配置する。なお、配置場所等については、監督員と協議するものとする。

（安全対策）

第2条 受注者は、工事の施工に当たって交通整理等を行うときは、公共工事の円滑な執行に資することを理解し、事故のないよう適正に工事を実施しなければならない。

2 受注者は、工事の施工にあたって、交通整理等を行うときは、配置人員、配置位置及び配置期間等について、監督員と協議を行わなければならない。また、計画に変更が生じた場合も同様とする。

3 受注者は、工事の施工にあたって交通整理等を行った場合、工事完了時に実施内容の判る写真、交通誘導員勤務実績表を併せて提出しなければならない。

（その他）

第3条 交通誘導員は、原則、警備業法（昭和47年法律第117号一部改正平成16年法律第50号）第4条による認定を受けた警備業者の警備員を配置するものとする。

2 現場代理人は、交通誘導員について、住民等から意見があった場合は、速やかに監督員へ報告し、協議を行うものとする。

3 現場代理人は、交通誘導員の点呼を取り、交通誘導員の健康状態や交通整理状況を常時把握し、異常のあるときは速やかに警備会社へ連絡し、交替を要請するとともに、交替要員が現場に到着するまでの間、交通誘導を要する現場作業は控えるものとする。

4 現場代理人は、施工区域内において、複数の他工事が重複する場合は、事故の未然防止及び安全対策に万全を期するとともに、他工事との調整等を図るなかで、交通誘導員を適正に配置するものとする。

障害者差別解消法等に基づく差別的取扱いの禁止及び合理的配慮の提供についての留意事項に関する特記事項

(受注者の責務)

障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律第10条第1項の規定に基づく「藤枝市における障害を理由とする差別を解消するための職員対応要領」(平成28年3月11日藤枝市長決定)第2条に規定する不当な差別的取扱いの禁止及び第3条に規定する合理的配慮の提供について留意すること。

工事写真の電子データに関する特記仕様書

第1条（工事写真の提出）

当該工事（以下「本工事」という。）の工事写真を電子データの対象とするか否か、受注時に発注者、受注者協議の上、選択できるものとする。対象とした場合に必要な事項を以下のとおり定める。

第2条（工事写真）

工事写真は「写真管理基準」により撮影したものを指す。

第3条（電子データの作成）

電子データは、国土交通省版の「デジタル写真管理情報基準」に基づいて作成するものとする。

第4条（提出方法）

納品は要領に基づいて作成した電子データを電子媒体（CD-R）で2部提出する。

なお、納品の際には事前にエラーチェックを行い、エラーが無いことを確認した後、ウイルス対策を実施したうえで納品するものとする。

第5条（定めなき事項）

本仕様書および共通仕様書に定めのない事項や疑義が生じた場合は、必要に応じ監督員と協議するものとする。

情報共有システム（ASP）の活用に関する特記仕様書

第1条（情報共有システムの活用）

本工事は、発注者及び受注者の間の情報を電子的に交換・共有することにより業務の効率化を図る情報共有システム(ASP)の対象工事である。実施にあたっては「藤枝市における情報共有システム活用要領」及び「藤枝市における情報共有システム活用の手引き」に基づき実施する。受注者は、情報共有システムの利用の有無を発注者と協議し決定する。利用する場合に必要な事項を以下のとおり定める。

第2条（システムの選定）

受注者は、本工事で使用する情報共有システムを選定し、発注者と協議し承諾を得なければならない。利用する情報共有システムは次の要件を満たすものとする。

- ・「土木工事」の場合

工事施工中における受発注者間の情報共有システム機能要件 （最新版）

（国土交通省）

- ・「建築・建築設備工事」の場合

工事施工中における受発注者間の情報共有システム機能要件 営繕工事編 （最新版）

（国土交通省大臣官房官庁営繕部 整備課施設評価室）

第3条（利用契約）

発注者及び受注者が使用する情報共有システムのサービス提供者との契約は、受注者が行うものとする。また、利用開始日、必要なユーザーID数やワークフロー機能の対象者等については、「事前協議チェックシート」に基づき、担当監督員と協議するものとする。

第4条（費用負担）

情報共有システムを利用する発注者及び受注者の費用は、情報共有システムへの登録料及び使用料であり、設計図書における経費のうち、共通仮設費の率分（技術管理費）に含まれるものとし、受注者の負担とする。

遠隔臨場の試行に関する特記仕様書

本工事（業務）は、遠隔臨場の試行の対象であり、受発注者間の調整により、遠隔臨場を実施することができる。

（定義）

第1条 遠隔臨場とは、建設現場において、モバイル端末等による映像と音声の双方向通信を用いた立会・段階確認及び検査のことをいう。

（適用）

第2条 遠隔臨場は、受注者がモバイル端末等で撮影した映像と音声を監督員又は検査員等にリアルタイム配信を行い、双方向通信により相互に確認を行うことにより、必要とする情報の入手が可能と監督員又は検査員が判断した場合に限り、臨場又は実地に替えることができるものとする。

（実施方法）

第3条 受注者は、遠隔臨場を行う場合、以下の作業を実施する。

（1）事前調整

受注者は、監督員と遠隔臨場の実施日時、適用（確認する項目・内容）、仕様（使用する機器・アプリケーションまたはサービス）、その他必要な事項について調整する。なお、電話、メール等での調整を可とする。

（2）実施記録

受注者は、遠隔臨場が行われた証拠として、通信履歴の画面キャプチャ（写真）、通話中の監督員又は検査員の映像を含む写真等のいずれかの記録を行うものとする。

遠隔臨場が行われた内容の記録は、監督員又は検査員の臨場又は実地に替えて黒板に遠隔臨場であることを明記した写真により行うものとする。

（実施手続）

第4条 遠隔臨場は、以下の手順により実施する。

（1）事前調整

受注者は、遠隔臨場の実施について、監督員と事前調整する。

（2）立会・段階確認、検査の申請

受注者は、遠隔臨場を実施する場合、段階確認・立会願（第2号様式）の確認項目欄又は検査依頼書の検査の種類欄に遠隔臨場であることを明記する。実施日時等の取扱いは、臨場の場合と同様とする。

ただし、監督員又は検査員が臨場の必要があると判断した場合は、遠隔臨場による申請を行った場合においても、臨場により実施するものとする。

（3）立会・段階確認、検査の実施

受注者は、実施予定日時に、監督員又は検査員に対して通信を開始して実施する。

ただし、監督員又は検査員が必要とする情報が得られないと判断した場合は、遠隔臨場を中止し、通常の臨場による確認を実施するものとする。

（4）立会・段階確認、検査の確認

受注者は、遠隔臨場による立会・段階確認を実施した場合、段階確認・立会願（第2号様式）の確認書に、実施記録を添付し監督員に提出するものとし、遠隔臨場による検査を実施した場合は、検査終了後速やかに実施記録を監督員経由で検査員に提出するものとする。

(機材等の手配・仕様)

第5条 受注者は、以下の項目により遠隔臨場に必要な機器等を準備するものとする。

- (1) 受注者は、現場で必要となるモバイル端末及び通信回線等の準備を行う。
- (2) 発注者は、発注者が保有するインターネット通信が可能なタブレット端末等を利用する。
- (3) 利用するアプリケーションまたはサービスは、発注者が保有するタブレット端末等で利用が可能であり、かつ、発注者の利用に際して新たな費用負担が生じないものを受注者が選定する。

(費用)

第6条 受注者が行う機材等の手配に要する経費は、共通仮設費（業務の場合は諸経費）の率分に含まれるものとし、別途計上しない。

(調査への協力)

第7条 受注者は、遠隔臨場を実施した場合、有効性や効果、課題等について把握するためのアンケート調査等に協力する。

藤枝市週休２日工事（土木工事）特記仕様書

（目的）

第１条 本特記仕様書は、公共工事の品質確保並びにその担い手の中長期的な育成及び確保が重要な課題となっていることに鑑み、建設現場における休日確保型工事の実施に伴い必要となる経費を適切に計上することにより、週休２日の取得が可能な環境づくりを推進し、その労働環境の改善を目的とする。

（用語の定義）

第２条 この要領において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 対象期間 工事着手日（準備期間を除く。）から工事完成日（後片付け期間を除く。）までの期間のことをいう。ただし、年末年始休暇（６日間）、夏季休暇（３日間）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間のほか、発注者があらかじめ対象外としている期間は含まない。
- (2) 休工日 対象期間において、現場事務所での事務作業を含め１日を通して現場や現場事務所が閉所された日（巡回パトロール・保守点検等、現場管理上必要な作業のみを行う場合は休工日に含む。）をいう。
- (3) 現場閉所率 対象期間における休工日の割合（休工日数／対象期間日数）を百分率で表示したものをいう。
- (4) 月単位の週休２日 対象期間の全ての月において、週休２日の状態をいう。
ただし、土曜日、日曜日の日数の割合が２８．５％に満たない月においては、当該月の土曜日、日曜日の合計日数以上の現場閉所を行っている状態をいう。
- (5) 通期の週休２日 対象期間の現場閉所率が２８．５％以上の状態をいう。

（費用の計上）

第３条 週休２日工事の費用計上は、対象期間中の現場の閉所状況に応じ、静岡県が定める「週休２日推進工事積算要領」の規定に準じ、補正係数を乗じて行うものとする。

（実施方法）

第４条 週休２日工事の実施方法は、次のとおりとする。

- (1) 受注者は、現場着手日までに４週８休以上の休工日取得計画表を監督員に提出しこれに基づき施工を行う。
- (2) 受注者は、計画に変更が生じた場合には、その都度、変更した休工日取得計画表を監督員に提出する。
- (3) 監督員は、受注者に工事記録簿等の資料の提出を求め、休工日及び現場閉所率について確認を行う。なお、４週８休以上の休工日が確保できなかった場合には、静岡県週休２日推進工事（土木工事）実施要領の規定に準じ、現場閉所率に応じた費用計上

による減額変更契約を行うものとする。

(工期設定の条件)

第5条 設定された工期に見込まれている特記事項は、次のとおりとする。

- (1) 雨休率 休日と降雨降雪及び猛暑日数の年間の発生率をいう。この場合において、休日は、日曜日及び土曜日、祝日、年末年始休暇（6日）並びに夏季休暇（3日）とし、降雨降雪及び猛暑日数は地域ごとに算出が困難なため、「0.9」とする。

ただし、猛暑期間（6月～9月）外の工事については、猛暑日を考慮しない雨休率「0.8」とする。

- (2) 工事の性格 () 日
(3) 地域の事情 () 日
(4) 自然条件 () 日
(5) その他 () 日